令和５年２月２日

郡市区等医師会　　御中

大 阪 府 医 師 会
（公印省略）

「感染症発生動向情報（第４週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

http://www.iph.pref.osaka.jp/

【問合せ先】
大阪府医師会・地域医療１課
TEL 06－6763－7012

大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）

2023年 第4週（1月23日～1月29日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 注意報レベル超え続く」

第4週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は1,523例であり、前週比2.2%増であった。

定点あたり報告数の第１位は感染性胃腸炎で以下、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症の順で、それぞれ6.56、0.57、0.15、0.14、0.13である。

感染性胃腸炎は前週比1%増の1,272例で、南河内10.69、大阪市北部9.64、中河内7.15、泉州6.47、北河内6.28であった。

Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は48%増の111例で、大阪市南部1.61、北河内0.92、南河内0.81である。

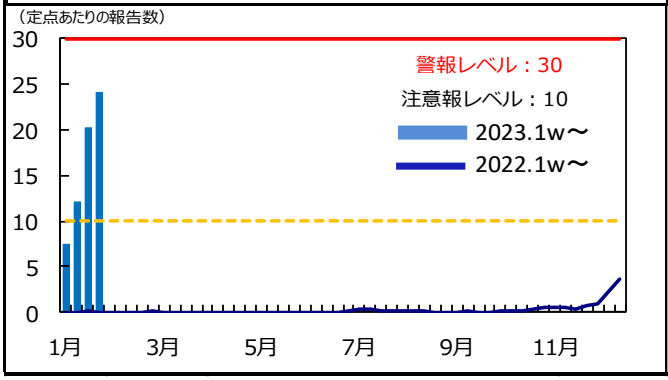
咽頭結膜熱は13%減の28例で、南河内0.44、大阪市南部0.33、大阪市東部0.29であった。

RSウイルス感染症は73%増の26例で、南河内0.50、北河内0.28、大阪市東部0.14である。

流行性角結膜炎は14%減の6例で、堺市0.40、南河内・大阪市南部0.25であった。

インフルエンザは19%増の7,254例で、定点あたり報告数は24.34である。南河内41.04、大阪市北部35.35、堺市33.86、大阪市西部33.53、府内４ブロックで警報レベルを超えた。

インフルエンザ



感染性胃腸炎

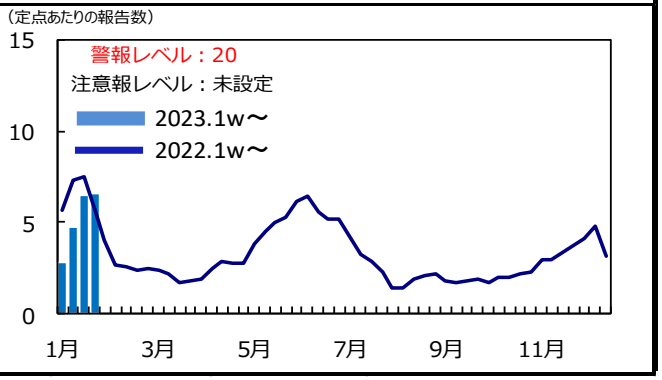


表１．大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第4週1月23日～1月29日）

第4週の順位	第3週の順位	感染症	2023年第4週の定点あたり報告数	前週比増減	2022年第4週の定点あたり報告数	2023年第4週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	6.56	1%増	5.63	１歳_18%
2	2	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.57	48%増	0.26	４歳, ５歳_14%
3	3	突発性発しん	0.15	37%減	0.15	１歳_48%
4	4	咽頭結膜熱	0.14	13%減	0.09	１歳_39%
5	8	RSウイルス感染症	0.13	73%増	0.37	１歳_38%
参考		インフルエンザ（インフルエンザ定点報告疾患）	24.34	19%増	0.01	10-14歳_21%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第4週のコメント

～侵襲性髄膜炎菌感染症～　大阪府では、毎年2-4例の報告があります。

全数把握感染症

侵襲性髄膜炎菌感染症

侵襲性髄膜炎菌感染症は、髄膜炎菌（*Neisseria meningitidis*）による侵襲性の感染症である。潜伏期は通常2～10日で、髄膜炎例では頭痛、発熱、髄膜刺激症状、痙攣、意識障害を示し、敗血症例では発熱、悪寒、ショック、播種性血管内凝固症候群（DIC）を呈する。髄膜炎ベルト（meningitis belt）とよばれるアフリカ中央部で発生が多く、日本では、学生寮等で集団発生の報告がある。治療には、ペニシリン系抗菌薬と第三世代セフェム系抗菌薬が有効である。患者との接触者には、緊急に、リファンピシンの予防投与が行われる。日本では、2015年より、4価髄膜炎菌（血清型A、C、Y、W-135）ワクチンの任意接種が開始されている。

侵襲性髄膜炎菌感染症とは（国立感染症研究所）

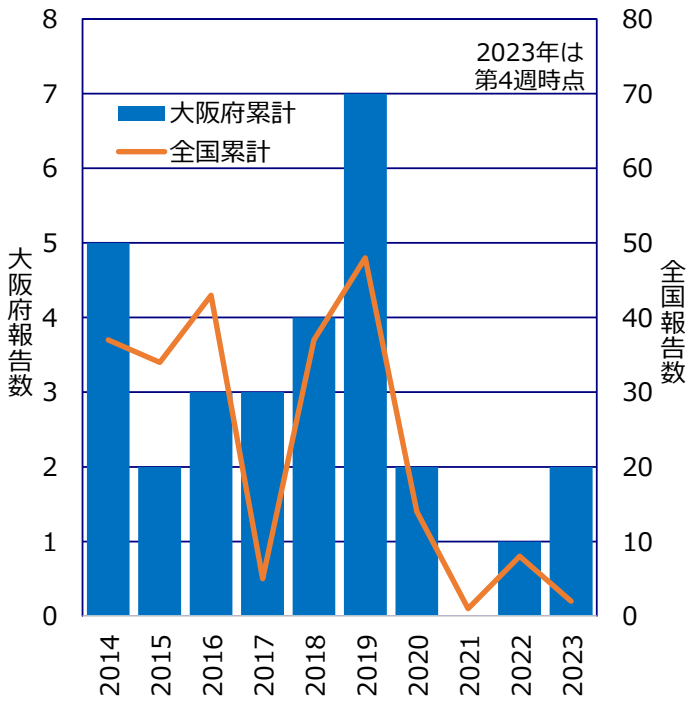


表２．大阪府全数報告数（2023年 第4週1月23日～1月29日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患　をご覧ください。）

	疾患名 （　）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
３類感染症	**腸管出血性大腸菌感染症**	**8**		3			1			4	10
４類感染症	**Ｅ型肝炎**	**1**								1	1
	レジオネラ症（肺炎型）	**1**								1	8
５類感染症	**アメーバ赤痢**	**1**								1	2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	**2**								2	5
	後天性免疫不全症候群	**2**							1	1	5
	侵襲性髄膜炎菌感染症	**2**			1					1	2
	梅毒	**11**	2		1			1	1	6	55
新型インフルエンザ等感染症	**新型コロナウイルス感染症**	**27,524**	2020年1月以降累計　2,762,821								
結核 （2022年11月分）	**結核　新登録患者数：88名** （府内累積報告数　1,024名、内　肺・喀痰塗抹陽性　400名）	（内　肺・喀痰塗抹陽性　33名）									

（2023年1月31日　集計分）

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。
詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降』の情報をご覧ください。

感染症発生動向調査情報　（ブロック別　・　疾患別　・　年齢別患者発生数）

2023年1月31日

第4週　2023年1月23日～2023年1月29日

（ブロック別）

疾病名	ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市北部	09 大阪市西部	10 大阪市東部	11 大阪市南部	合計
定点数	小児科	23	17	25	20	16	18	19	14	10	14	18	194
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
	基幹	2	2	2	2	1	2	1	4				16
	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ	35	25	40	31	24	28	32	20	15	21	27	298
小児科定点把握疾患	RSウイルス感染症	3	1	7	1	8	2	0	2	0	2	0	26
	咽頭結膜熱	4	0	2	1	7	0	2	1	1	4	6	28
	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	7	23	11	13	9	11	3	1	1	29	111
	感染性胃腸炎	141	100	157	143	171	110	123	135	42	42	108	1272
	水痘	2	0	2	6	1	2	2	0	0	0	1	16
	手足口病	2	2	6	2	5	0	1	0	0	1	0	19
	伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	突発性発しん	4	0	5	4	3	0	3	4	2	1	3	29
	ヘルパンギーナ	0	0	2	0	1	2	3	0	0	0	1	9
	流行性耳下腺炎	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	6
眼科定点把握疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	1	6
合計		160	111	205	170	210	127	145	146	46	52	151	1523
基幹定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	0	0	0	0	0				0
イ定	インフルエンザ	440	365	1004	715	985	948	815	707	503	311	461	7254

（年齢別）

疾病名	年齢区分 6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳から14歳	15歳から19歳	20歳以上	合計
R	6	2	10	2	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	26
咽	1	0	11	6	4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	28
A	0	1	8	10	13	16	16	12	9	6	1	14	3	2	111
感	6	75	230	204	152	123	98	92	45	46	31	79	26	65	1272
水	0	1	1	3	1	1	2	0	0	2	0	3	0	2	16
手	0	2	8	1	2	1	3	1	0	0	0	1	0	0	19
伝	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
突	0	8	14	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
ヘ	0	1	3	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	9
流	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	6
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
合計	13	90	286	235	176	148	122	107	55	56	32	98	30	75	1523
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	16	56	208	315	395	615	734	791	645	535	483	1525	227	709	7254

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2023年1月31日

（ブロック別）

第4週　2023年1月23日～2023年1月29日

疾病名	ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市北部	09 大阪市西部	10 大阪市東部	11 大阪市南部	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合　計	上位5疾患順位
定点数	小　児　科	23	17	25	20	16	18	19	14	10	14	18	83	56	18	12	8	9	8	194	
定点数	眼　科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
定点数	基　幹	2	2	2	2	1	2	1	4				7	4	2	1	2	0	0	16	
疾病名	インフルエンザ	35	25	40	31	24	28	32	20	15	21	27	130	83	28	18	13	13	13	298	
小児科定点把握疾患	RSウイルス感染症	▲ 3	1	△ 7	1	△ 8	▽ 2	0	2	0	△ 2	0	△ 12	△ 4	▽ 2	1	1	0	▲ 6	△ 26	5
小児科定点把握疾患	咽頭結膜熱	4	0	▽ 2	△ 1	▲ 7	▽ 0	2	△ 1	△ 1	▽ 4	6	10	12	▽ 0	△ 1	0	3	0	28	4
小児科定点把握疾患	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	△ 3	7	▲ 23	11	△ 13	▲ 9	△ 11	▽ 3	▽ 1	▼ 1	▲ 29	△ 40	34	▲ 9	▽ 8	0	▽ 0	▲ 17	▲ 111	2
小児科定点把握疾患	感染性胃腸炎	141	100	157	▲ 143	171	110	▲ 123	135	▽ 42	▽ 42	108	489	327	110	67	▽ 26	48	59	1272	1
小児科定点把握疾患	水痘	△ 2	▽ 0	▽ 2	▲ 6	▽ 1	▲ 2	△ 2	0	▽ 0	0	△ 1	▽ 4	▼ 1	▲ 2	▽ 0	0	▽ 0	▼ 1	▽ 16	
小児科定点把握疾患	手足口病	▽ 2	△ 2	6	▽ 2	▲ 5	▽ 0	△ 1	0	0	△ 1	▽ 0	▲ 10	1	▽ 0	▽ 2	△ 1	▽ 1	▲ 4	19	
小児科定点把握疾患	伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▽ 0	△ 1	0	1	0	0	0	0	0	1	
小児科定点把握疾患	突発性発しん	▽ 4	▽ 0	▽ 5	▽ 4	▽ 3	▼ 0	▽ 3	△ 4	△ 2	▽ 1	▲ 3	▽ 7	△ 10	▼ 0	△ 4	▽ 0	▽ 1	▽ 3	▽ 29	3
小児科定点把握疾患	ヘルパンギーナ	▼ 0	▽ 0	△ 2	▽ 0	1	▲ 2	△ 3	0	0	0	△ 1	4	△ 1	▲ 2	▽ 0	0	▽ 0	△ 2	9	
小児科定点把握疾患	流行性耳下腺炎	△ 1	△ 1	1	△ 1	▽ 0	0	0	△ 1	0	0	△ 1	1	△ 2	0	0	△ 1	0	1	△ 6	
眼科定点把握疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	0	▽ 0	
眼科定点把握疾患	流行性角結膜炎	0	▽ 0	▽ 0	1	△ 1	△ 2	▽ 0	0	0	△ 1	△ 1	▽ 1	△ 2	△ 2	▽ 0	0	0	0	6	
合　計		160	111	205	170	210	127	△ 145	146	▽ 46	▽ 52	151	578	395	127	83	▽ 29	53	▲ 93	1523	
基幹定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
基幹定点把握疾患	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	▽ 0	0	0	0				▽ 0	0	0	0	0	0	0	▽ 0	
基幹定点把握疾患	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
基幹定点把握疾患	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
基幹定点把握疾患	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
イ定	インフルエンザ	▲ 440	▲ 365	▲ 1004	715	▲ 985	▲ 948	815	▲ 707	503	311	461	▲ 2598	1982	▲ 948	483	161	▲ 277	194	7254	

△▽・・・前週比20%以上増減　▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計　　2023年3週(01月16日～01月22日)

1～4類（全数把握）	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ（A/H1N1）	0
急性灰白髄炎	0
結核	150
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）	0
中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）	0
鳥インフルエンザ（H5N1）	0
鳥インフルエンザ（H7N9）	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	16
腸チフス	2
パラチフス	0
E型肝炎	12
ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）	0
A型肝炎	1
エキノコックス症	1
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
サル痘	1
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属ＳＦＴＳウイルスであるものに限る。）	0
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	10
デング熱	1
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ（Ｈ５Ｎ１及びＨ７Ｎ９を除く。）	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	1
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	1
野兎病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	23
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部（全数把握）	報告数
アメーバ赤痢	4
ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）	1
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	19
急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）	0
急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）	4
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	14
後天性免疫不全症候群	9
ジアルジア症	2
侵襲性インフルエンザ菌感染症	3
侵襲性髄膜炎菌感染症	0
侵襲性肺炎球菌感染症	22
水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	1
先天性風しん症候群	0
梅毒	137
播種性クリプトコックス症	4
破傷風	0
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2
百日咳	6
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	47366	9.59
ＲＳウイルス感染症	907	0.29
咽頭結膜熱	385	0.12
Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1257	0.40
感染性胃腸炎	24263	7.71
水　痘	232	0.07
手足口病	332	0.11
伝染性紅斑	16	0.01
突発性発しん	748	0.24
ヘルパンギーナ	189	0.06
流行性耳下腺炎	84	0.03
急性出血性結膜炎	5	0.01
流行性角結膜炎	145	0.21
細菌性髄膜炎	7	0.01
無菌性髄膜炎	7	0.01
マイコプラズマ肺炎	6	0.01
クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	2	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	1	0.00

定点数

インフルエンザ	4939
小児科	3148
眼科	692
基幹病院	477

12月(月報)

性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症	2334	2.38
性器ヘルペスウイルス感染症	663	0.68
尖圭コンジローマ	483	0.49
淋菌感染症	755	0.77
メチシリン耐性黄色ﾌﾞﾄﾞｳ球菌感染症	1210	2.54
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	82	0.17
薬剤耐性緑膿菌感染症	6	0.01

定点数

ＳＴＤ	982
基幹病院	477

注意　記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

FAXによる配信から、より情報量の多いメール配信への切り替えをご希望される方は以下のメールアドレスまでご連絡ください

survey@iph.osaka.jp